

令和2年6月19日

備中地区各消防長 様

備中地区メディカルコントロール協議会

会 長 椎野 泰和



DNARを告げられた場合の救急活動について（通知）

標記のことについて、救急活動時に家族や関係者からDNARである旨を告げられた場合の対応は、次のとおり行うこととしましたので、お知らせします。

記

- 1 DNARは、本人または家族等の意思表示を受けて、医師が心肺蘇生法等の積極的な救命処置を行わないということであり、救急要請により出場した救急隊が傷病者の観察を行った結果、医療機関に搬送する必要がある場合には、家族や関係者に消防法に基づく救急活動を遂行しなければならない旨を十分に説明のうえ、必要な応急処置を継続して医療機関に搬送すること。
- 2 特定行為の実施については、インフォームドコンセントを十分に行い、家族等の同意を得たうえで実施すること。
- 3 心肺停止状態の傷病者を不搬送とできる場合とは、各消防本部が規定する「死亡者の取扱い」、「傷病者の搬送制限」の場合であることから、それに該当しない場合にはDNARである旨を告げられた場合であっても、医療機関に搬送する必要があることを認識して活動すること。（DNAR指示は、各消防本部が規定する「搬送拒否の取扱い」、「搬送を拒んだ者等の取扱い」、「搬送等を拒否した場合の取扱い」等には該当しない。）